



メ
ス

にされる話

勇者に負けて

魔王軍の幹部♂が

元

【ダークナイトさんシリーズ】 本文 100P



決めたぞ！

我もお嫁さんを
探すことにする！

なんやかんやあって
魔王城に帰って来た
魔王アリエス

素晴らしい
心がけです
魔王様！

おおっ！



魔王様

む？
お前は



今のところ
めぼしい者は
おらんが明日から
頑張つて探すぞ

我々も
協力します

です
です

んむ



今日は
部屋に戻つて
寝るとしよう

おやすみ
なさいませ

トコ

アルセドか

お戻りに
なられて
たんですね

ちょうどいい
部屋で我に
膝枕をするのだ

はい
よろこんで

僕に膝枕を
頼むということは

ダークナイト様は
戻って来なかつた
のですね…

う…うむ…
の…の…
事情があつてな…

なるほど…

アルセドは
変わらぬ魔王様の
お側におります

僕で良ければ
ダークナイト様の
代わりにナデナデも
致しますよ

大魔王軍 第4軍隊
司令官 アルセド



そ... そうなのかな?
我、せっつくす上手いのか?

と...とても
お上手で...



魔族の王は
生まれながらに
完璧なのですわっ

手ほどきして
差し上げよう
などと... 差し出がましい
事を考えて申し訳
ございません...

僕の中にお好きなのだけ
お射精してください♡

は…はい♡
魔王様♡

アルセド
我…
もう出そう…っ

毎…兼せせの
限界…っ





ハッ
この格好は…

ミニスカサンタ
コスチューム

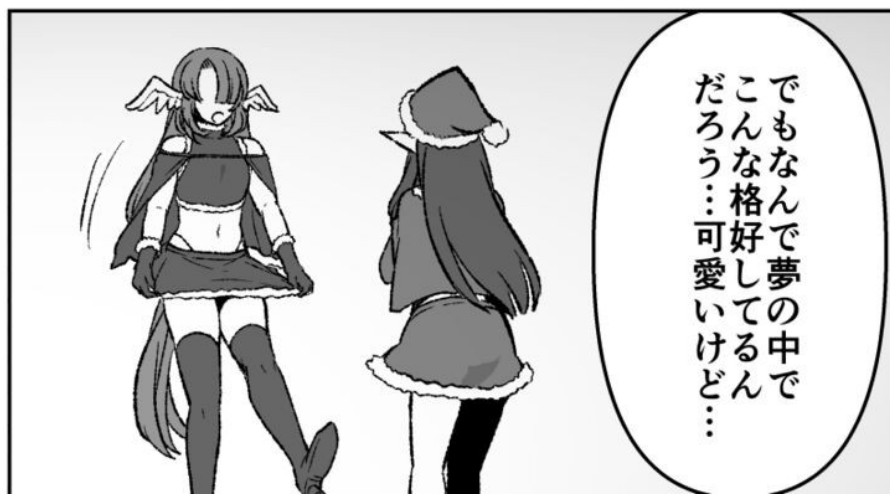
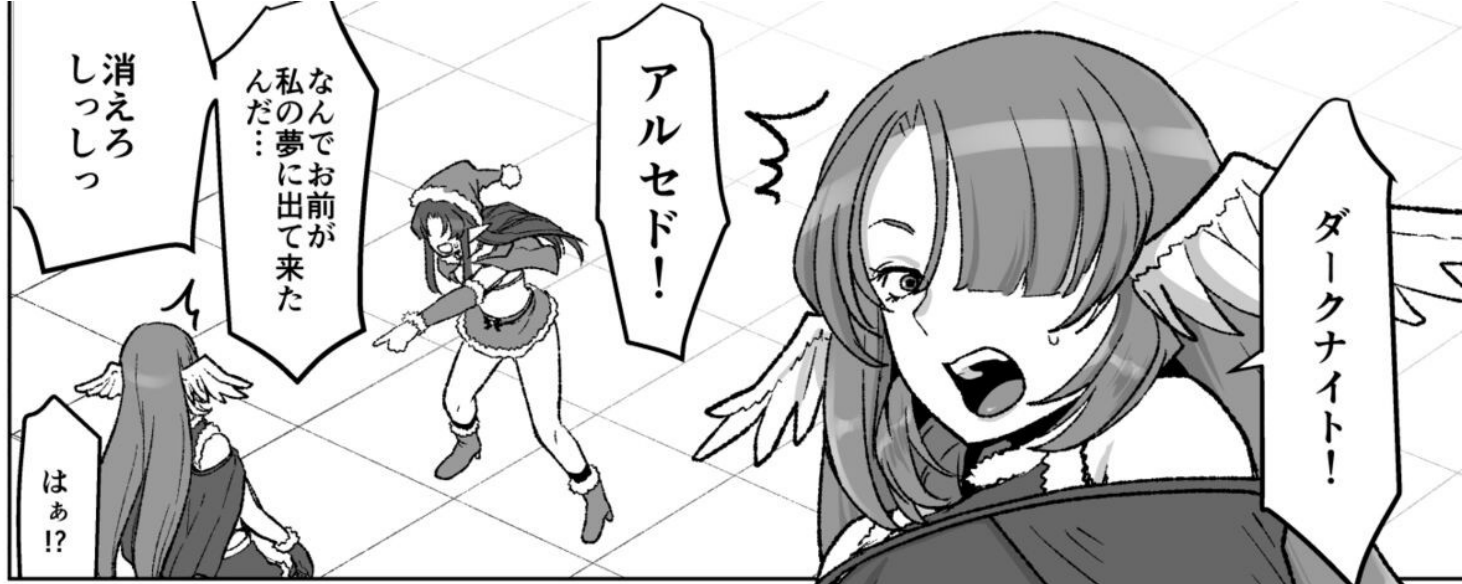
何故か分かるが…
これは夢…だな

去年の今頃にも
こんな夢を見た
気がする

@1no_ji

前は
シルヴァと
シャイニング
ホワイトが
出て来…

ん？



どうせ可愛い
格好するなら
魔王様にお見せしたいなあ

夢の中なら…
願えば現われて
いただけるのでは…

もん
魔王様…

お？魔王さ…



…じゃない

誰!?

おの
町の人だ

ダーク
ナイトさん!

夢の中で会えるなんて
嬉しいなあ♡
しかもミニスカサンタコス♡

えっちだ♡

スィ

む…
こいつも自分の
夢だと思ってる…

…もしかして
複数人の夢が
混ざっているのか？

嫌な
予感がする…

ゴクリ…

こういう時は
だいたい卑猥な
ろくでもない目に
遭うんだ…





綺麗な
お姉さんのだあ！

ビク



なに？
ビビってるの？

ハ

ふん

魔王軍の現役司令官なら
これくらい空間
を握りこぶしで...



夢だから
ナニしても
良いよね！

こ...こら
やめなさい！

わっ！
な...何!?



やはりか...

カ

ええ!?
身体が勝手に!

ば

オラ!
股開け!



やはりってなにが!?
なんでキミは
そんなに
落ち着いてるの!?

アセ

アセ

どや。

そりゃ...
慣れてるからな



私は
魔王軍を離れてから
何人も男とセックス
しまくっていたのだ!

謎のエロい
ハプニングにも
たくさん遭遇した...

ニョ

ニョ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

だが強靱な精神力で
すべて耐え抜いた!
お前には耐えられない
だろうなあ!



全員……!

ふ……逃げたな……

全員この夢の内容を
きれいサツパリ忘れた!

む……ムリ……
受け入れられない
目覚めたらこの夢
忘れるようにしよ……



父上と
ままうえに内緒で
新しい魔法を
習得したら

ビツクリ
するかなあ



攻撃魔法は
もう十分だから…
相手を弱体化出来る
ような…

あつ
これとかいいかも!

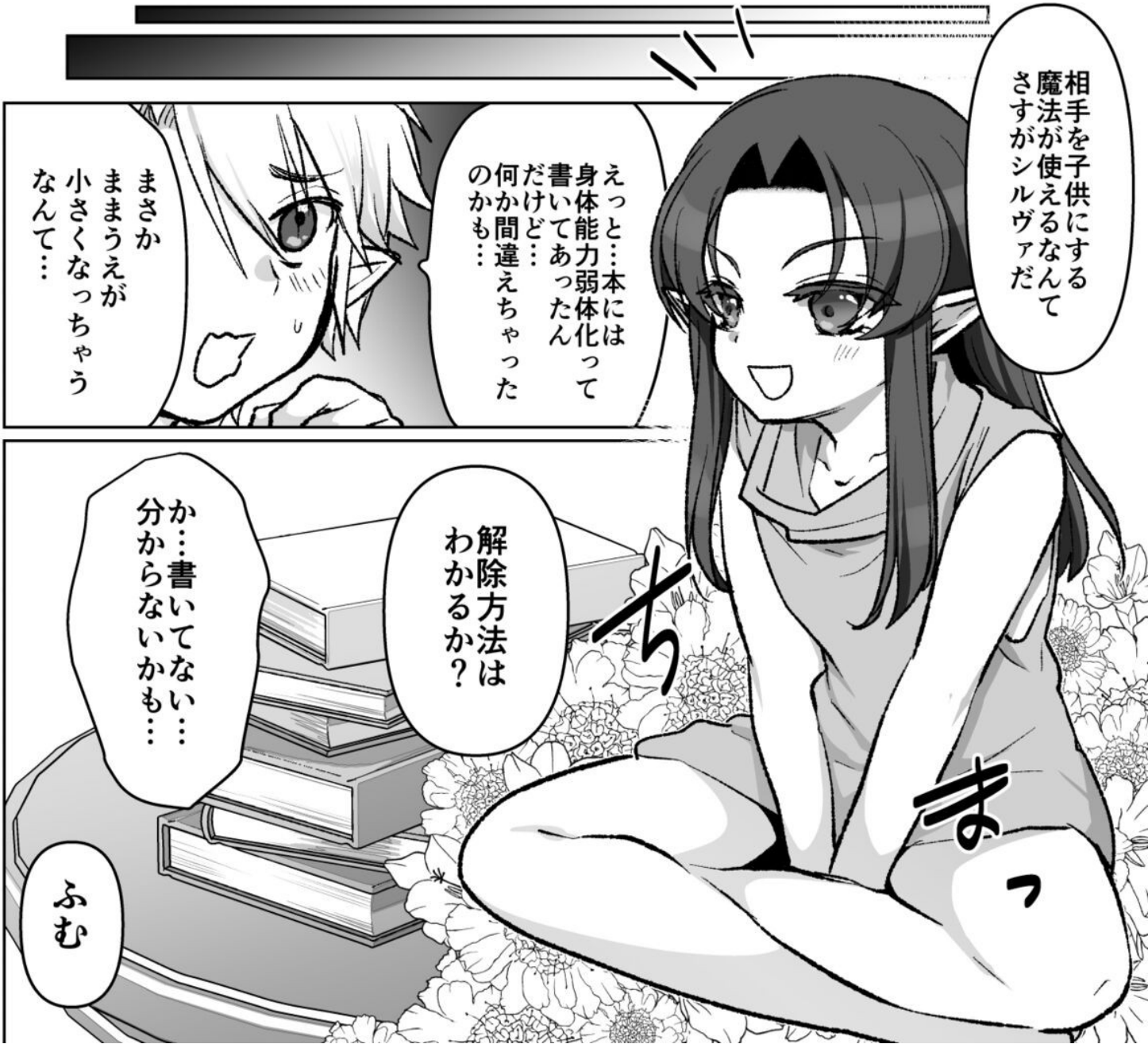
身体能力弱体化



出来た…かな?
一人だとちやんと
出来てるか判断
つかないかも…



エナジーを
練って…



相手を子供にする
魔法が使えるなんて
さすがシルヴァだ

えっと…本には
書いてあったん
だけど…
何か間違えちゃった
のかも…

まさか
ままうえが
小さくなっちゃう
なんて…

解除方法は
わかるか？

か…書いてない…
分からないかも…

ふむ

まっ



まもうえが
元に戻れなかったら
どうしよう…



案ずるな
お前はシャイニング
ホワイトの息子…

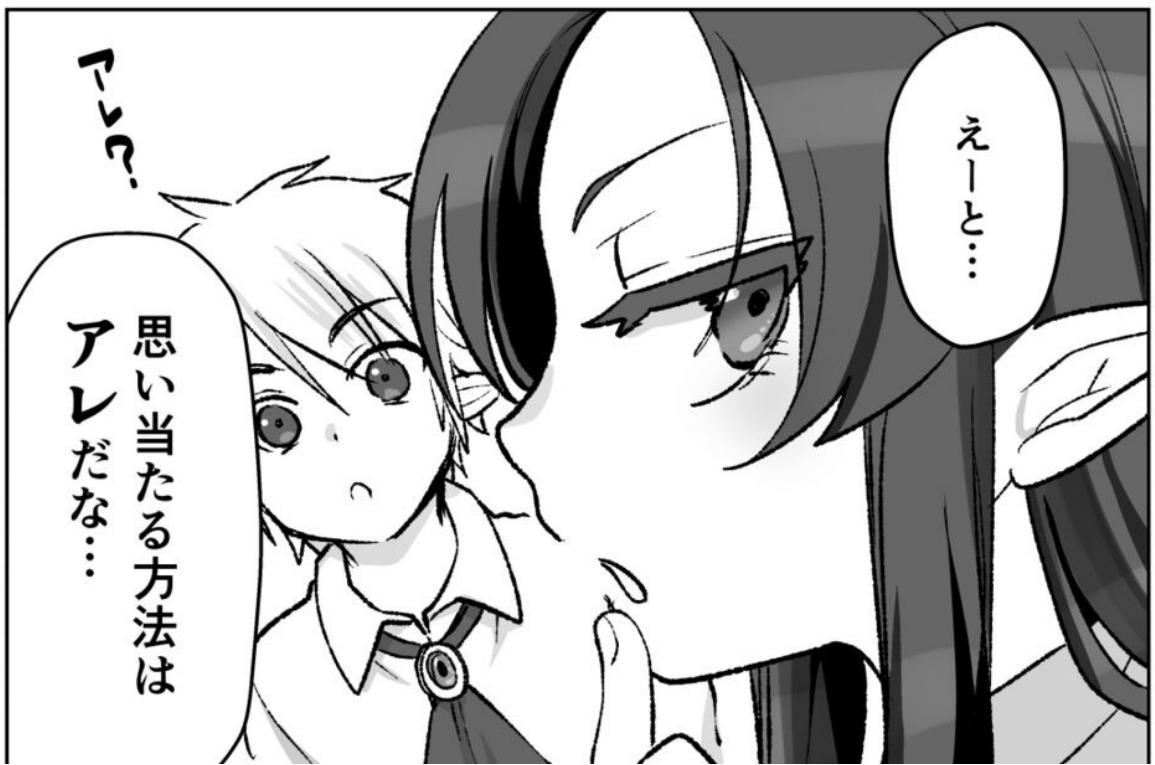
シャイニング
エナジーと同様の力が
使えるはずだ



それを
使えば大体の
状態異常を
解除出来る

たぶん…

そうなの？
ど…どうやって
するの？



えーと…

思い当たる方法は
アレだな…

ア…



シャイニング
ホワイトが
帰ってきたら
何とかしてくれ
るだろうが…

このサイズの
身体のアレを
やっつめるのは
受け止めるのは
正直不安だ…

う…うん

前にやった
特別訓練を
思い出せ

精液と共に
エナジーを
注入する感じで…

ドキ
ドキ



おだからなるべく
お前ががんばれ！

う…うん！
がんばる…！

期待してるぞ
シルヴァ！

はっ



5回目

1回目
も...もう
う

2回目

あ...っ

で...でも
僕頑張るから!

えっ
お...おう

もう一回

21回目

も...もう
限界...

はあ...はあ...っ



うう…上手く
出来なかった…

ごめんね
ままうえ…

いや
21回も保ったのは
すごいぞ!
流石私の息子…お?

チャ
チャ
チャ

シャイニング
ホワイト!

ん?
何ぞか

父上ー!

ダークナイトが
小さいやうな…

あのね父上
こつこつと事が
あつて

ふむふむ

なるほど!
事情は
分かった!

ダークナイトを
一旦もとに戻せば
良いんだな!
任せておけ!

ん…?
一旦…?

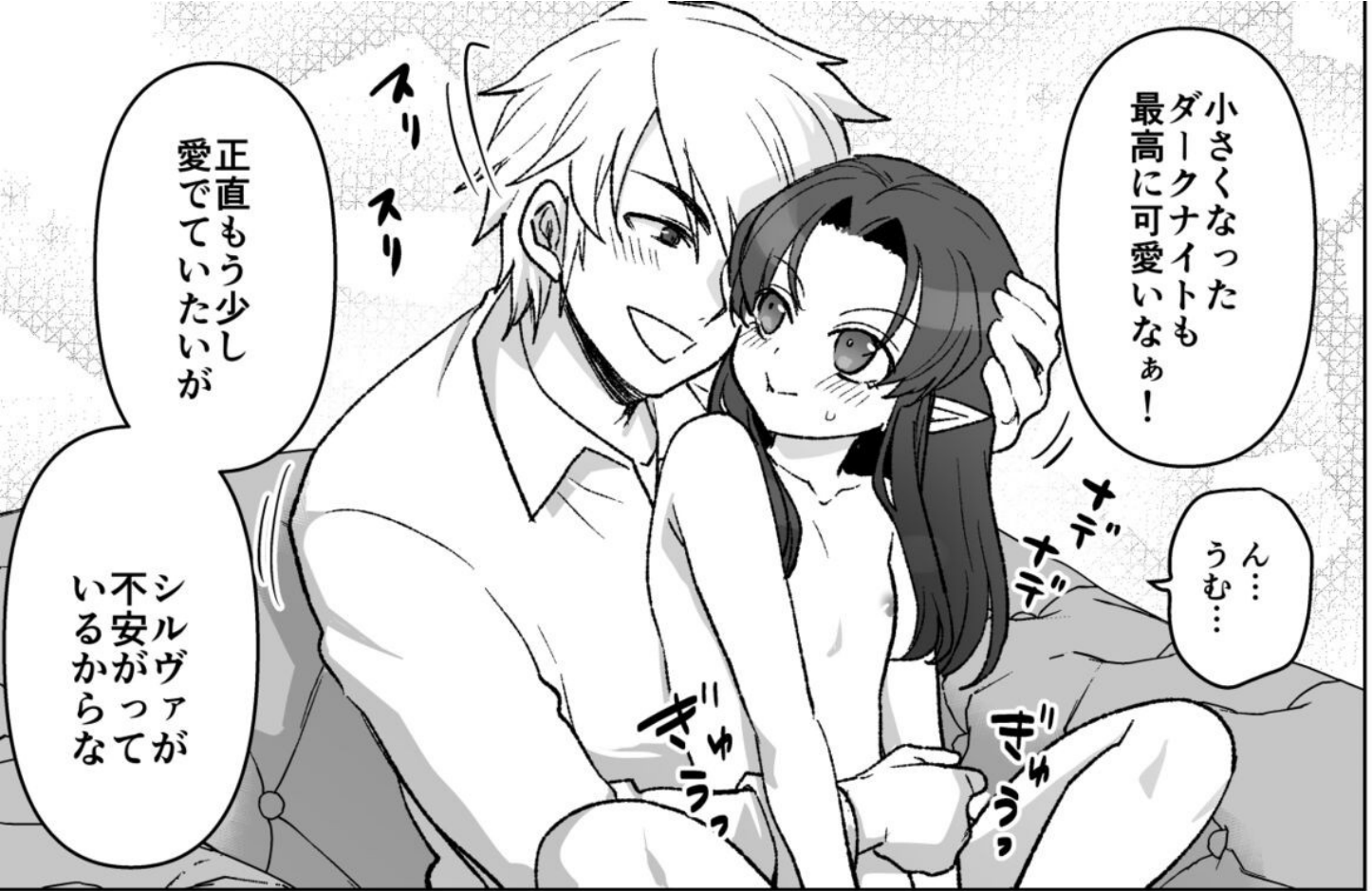
うん!

もに

もに

出来るんだ…
さすが父上…!

あぁっ



小さくなった
ダークナイトも
最高に可愛いなあ！

ん…
うむ…

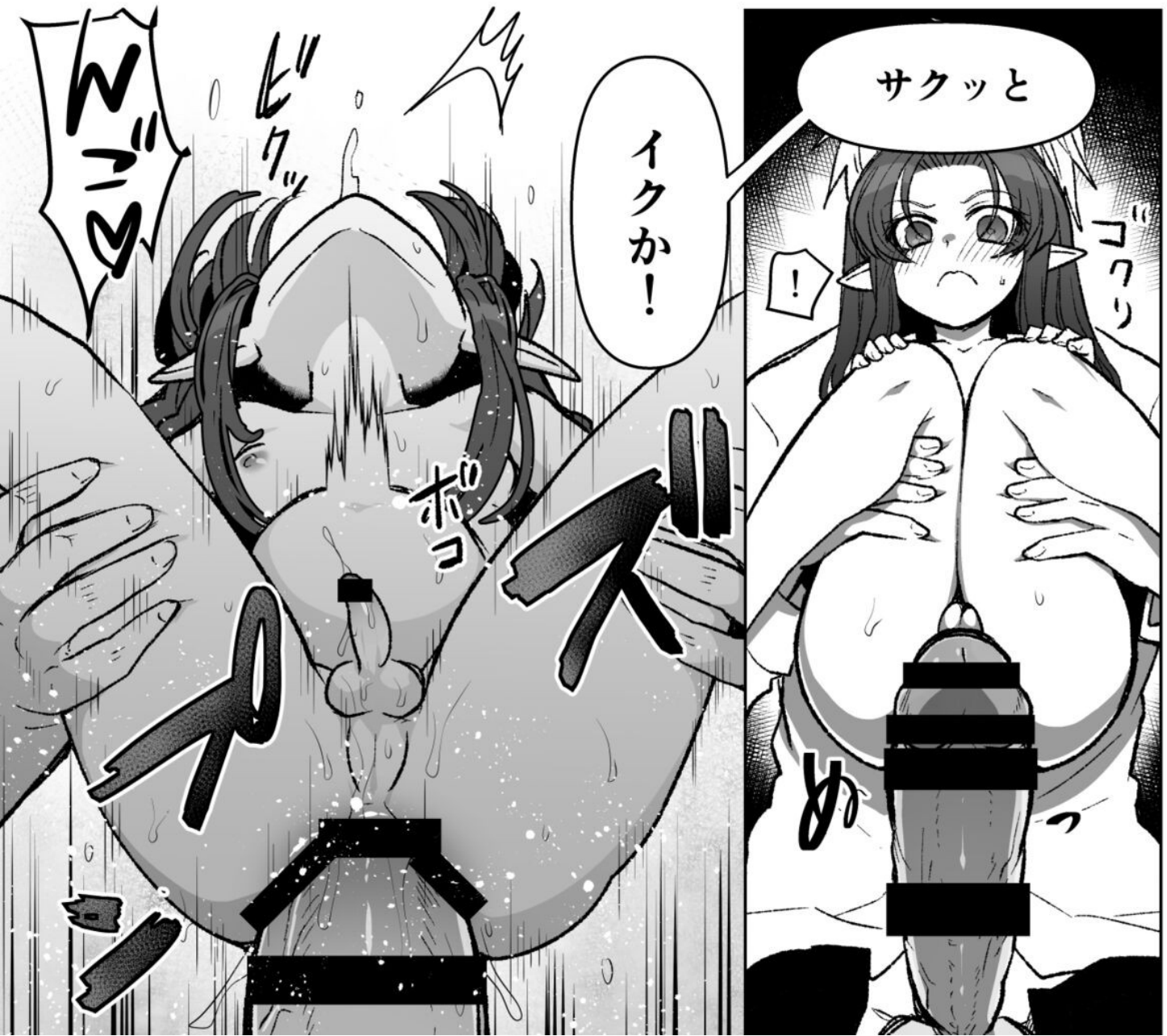
正直もう少し
愛でてほしいが

シルヴァが
不安がっとな

スリ
スリ

ギョッ
ギョッ

ギョッ
ギョッ



サクッと

イクか！

ホッ

め

ビクッ

イクぞ
ダークナイト!

イクイク
毎秒イク

シヤイニング
エナジー注入!

状態異常解除!!

じゅ
ぎもちよしゅぎで
じゅじゅじゅ



ああ！

おおお

なんやかんやで
ダークナイトは
元に戻った！

いつもの
ままうえだ！

父上
すごい！

ポ

正直死ぬかと
思ったが

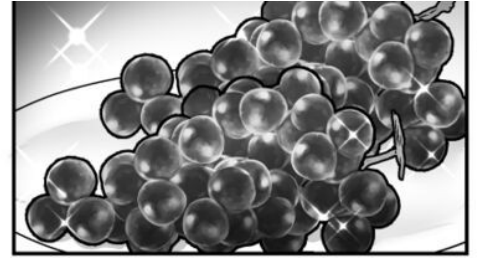
さすが
シャイニング
ホワイト

ちなみにシルヴァは
後でしっかり注意を
受けたらしい

魔法の特訓は

絶対に父上と
一緒の時に
しような！
約束だ！

う…うんっ！
やくそく！



これは今朝
この人が持ってきて
くれた…
というか

シヤ…
シヤイニング
ホワイト…？

ああ
俺だぞ！

なんだその姿は…

なんと…
なんと…

愛らしい…っ

ちまっ



似ているのは
当然だ

シルヴァは俺たち
2人の愛の結晶
なのだからな

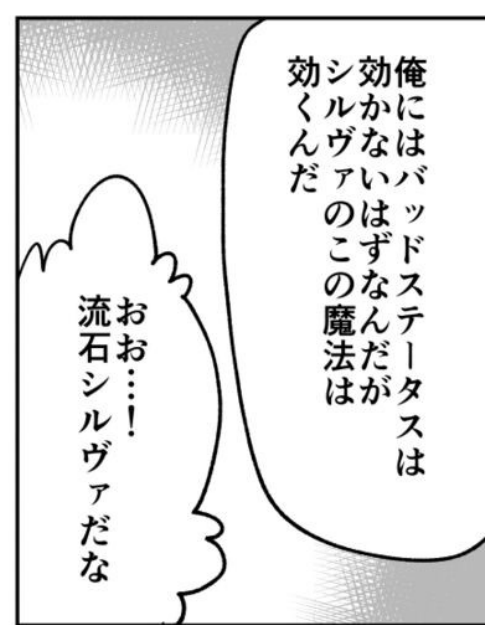
しかし二人は本当に
そっくりだな
シルヴァの耳が尖って
無かったら
見間違いそうだな

ま...まあ
そうなのだが...



この間
シルヴァの魔法で
小さくなっていただけだろう
あの魔法を研究
していたんだ

ほお

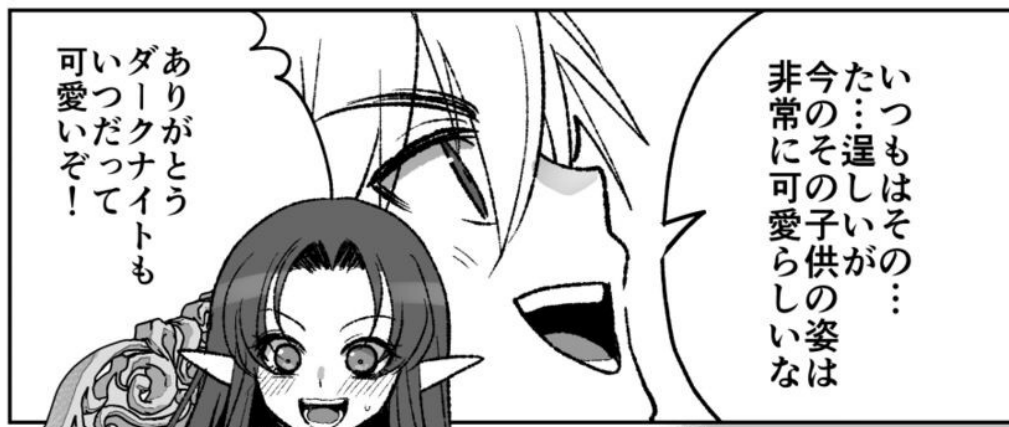


俺には
効かないはずなんだが
シルヴァのこの魔法は
効くんのだ

おお...!!
流石シルヴァだな



かわ...っ



ありがとう
ダークナイトも
いっただって
可愛いぞ!

いつもはその...
た...遅しいが...
今のその子供の姿は
非常に可愛いな



ス..

では
お言葉に
甘えて...

ダークナイトの
膝はすべすべで
柔らかくて
気持ちいいからな
自慢の奥さんだ



ひ...膝に座っても
良いぞほら

いつもは
私がお前の膝に
座っているからな

か…可愛い…
シたい…この状態の
セックスイニングホワイトと
セックスしたい…!

あらまあ

いつも一方的に
責め立てられて
今の状態なら私が
優位に立てる…!

ダークナイト

興奮が
伝わってくるぞ

私の責めにあえぐ
ホワイトが
見られるかも
しれない…♡

んわ
んわ

い…いやその…
お前のその姿が…
本当に愛らしくて
だな…

惚れ直したか!

ま…まあ…
否定はせんが…



あ…ああ！
セックスだ！



よし、じゃあ
セックスするか！

ば！



子供のくせに

ぞかいな

すすっ

あゆ
130
♡

今日は私が
リードするからな…！！
覚悟しろ
シャイニングホワイト！



すすっ



れろ
れろ



あれ?..?..?
.....
って

はあ

はあ

はあ

おちゅっ

はっ

はっ

はっ

おちゅっ

はっ

おちゅっ

構図がいつもと
変わらないんだが...!?



姿は子供だが中身は変わってないからな？

ちゅ

ちゅ

はっ

はっ

んほ

く…っ



だがいつもより小さいちんぽだからダイクナイトのナカが広く…深く…

どこまでも挿入っていく感じ…新鮮だな…!

こっちはいつもどおり感じまくつてゐるんだが…!?

おほおほ

はっ

おほおほ

はっ

はっ

はっ



そほ♡
こひ♡
よわ♡

シヤイニングホワイトの
子供ちゃんぽしゅこい♡

んい♡
ほッ♡
お♡

気持ちよすぎて
心の余裕なんてない♡
リードなんて
出来るわけがない♡

子供ちゃんほでイク♡
イクイク♡

おお♡
おお♡
おお♡



体格差がいくらあつても
こいつは強いオス…

メスの私では絶対に
勝てないのだ…♡

はー

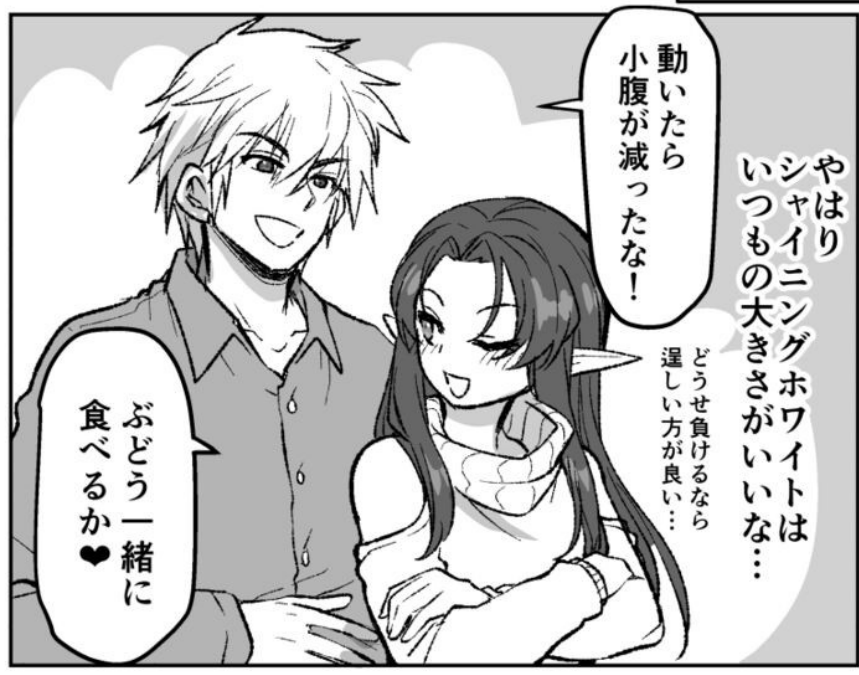
はー

トローニン♡

カクカク

ブルブル

今回も分からされた
ダークナイトさんであった



動いたら
小腹が減ったな！

やはり
シャイニングホワイトは
いつもの大きさがいいな…

どうせ負けるなら
遅い方がいい…

ぶどう一緒に
食べるか♡



あ、もとに
戻ったのか

ああ！
こっちのほうがか
っこいいだろう！

…まあな

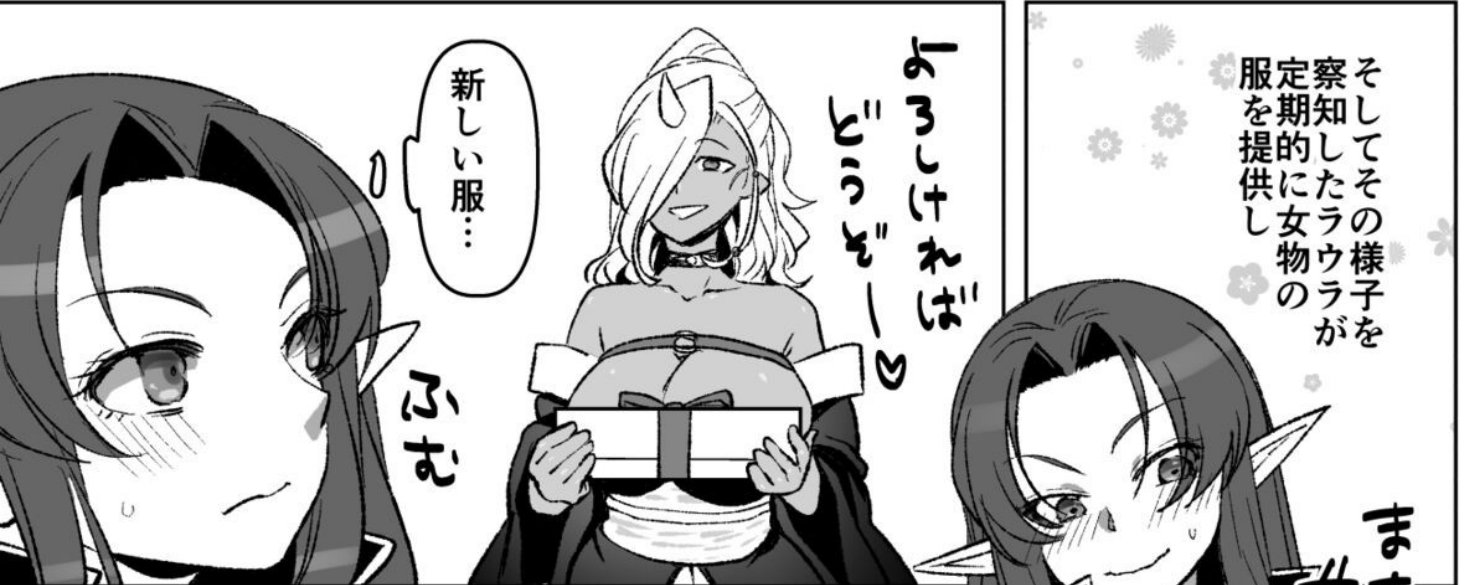


今までダークナイトが女装するたびに可愛いと言いつづけた結果

かわいいぞ！
かわいい！

かあ...

ダークナイトは女装に抵抗が無くなった

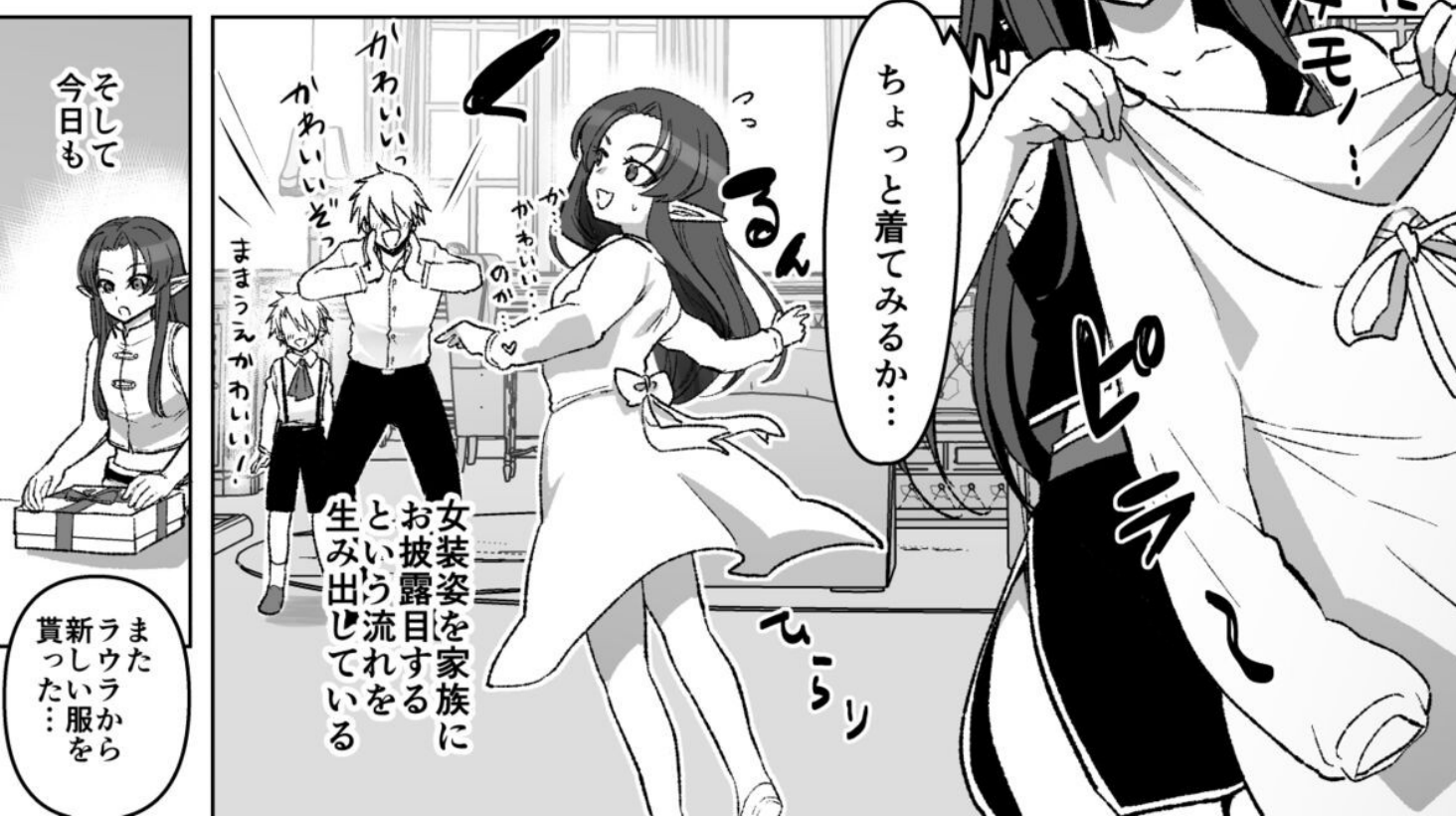


そしてその様子を察知したラウラが定期的に女物の服を提供し

「新しい服」

新しい服...

ふむ



また女モノ！

ちょっと着てみるか...

かわいいぞ！

かわいいぞ！

かわいい

ままするかかわいい！

女装姿を家族にお披露目するといふ流れを生み出している

そして今日も



またラウラから新しい服を貰った！

おお
タイガ
魔物モチーフ
なのか...いいな

ふむ
ソワ
ソワ

せっかくだし
着てみるか

お?

これも
シャイニング
ホワイトに
見せてやろう

女の格好をすると
喜ぶからなあいつ

可愛い服を着ている!!
可愛い!!
褒めたい!!

うおお今日は
一段と可愛いな
ダークナイト!
って
シャイニング
ホワイト
いたのか

ダ
ダ
ダ

ダークナイト!
すごく可愛いぞ!

こんなに可愛い
奥さんを持ってて
俺は幸せものだ

そ…そうか…
ふふ…
かわいいか…

あまりに可愛くて
興奮してしまった

んぢゅ♡

ちゅぽ♡

はっ

は…はか♡

言いすぎだ♡

ちゅぽ♡
ちゅぽ♡
ちゅぽ♡

はっ
ちゅぽ♡
ちゅぽ♡

本当に可愛いぞ!

とても!
かわいい!

ん♡

ん♡

そ…そんなに
可愛いと
言われたら…っ



シャイニング
ホワイト
のために

特製バフ盛り
チョコレート
作った
ダークナイト



ふふ…
当然だ

モク

うまい！

あーん



この前シルヴァの
弱体化魔法に
かかっていたら
どうだろう

また薬草を
入れたのか…
でも美味しいから
いいか！

お前は
水薬の味が
あまり好きではない
みたいだから

だ…だから
お前のためを
思っておきの
元気になる
チョコレートを
作ってやったんだ

水薬の効果は
そのままに
甘いチョコレート
へ…

……!!
俺のために…

ん？水薬？



薬草無し
チョコ少なめだが
甘くて美味しいぞ

何でも無いぞ
シルヴァ
お前にはこの
チョコクッキー
をやるう

ままうえ？
父上どうか
したの？

ポツ。

わあ！
クッキー！
ありがとうございます！
ままうえ！



ん？

グッ

ん

おっ
早速
効果が…？

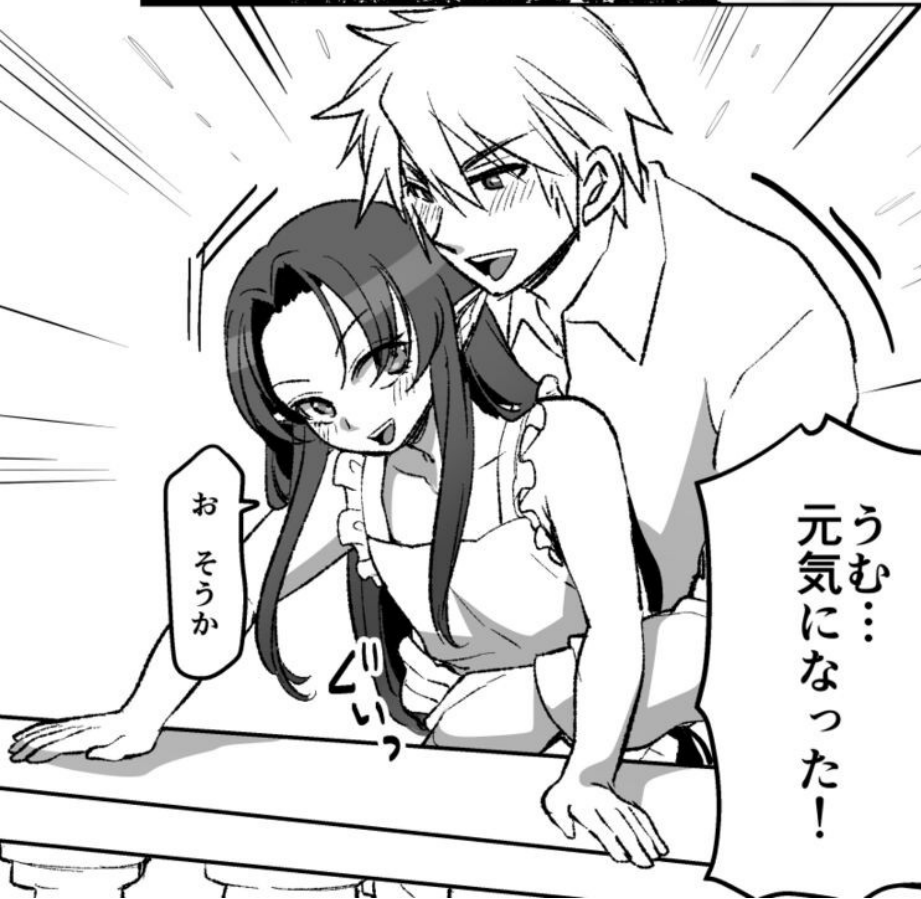


お友達と一緒に
食べても良い？

ああいいぞ
仲良く
食べるんだぞ

うん！
行つてきます！

行つてらっしゃい



おそうか

うむ…
元気になった！



さて…
シャイニング
ホワイト
どうだ？



身体が軽く
なったんじゃ
ないか？

う…



だが：
元氣過ぎるかも
しれん！

ふむ

身体が軽い
というよりは
熱いかな…！



今回は暴走
しない様に
効果を調整
したのだが…！

薬草スープを
飲んだ時よりは
冷静なようだ

えられんかもしれん！
いらか抑えられん！

前回の記憶



元氣すぎる
くらいが
良いのかも
知れない

もう少し調整すれば
良い回復アイテムに
なりそうだな

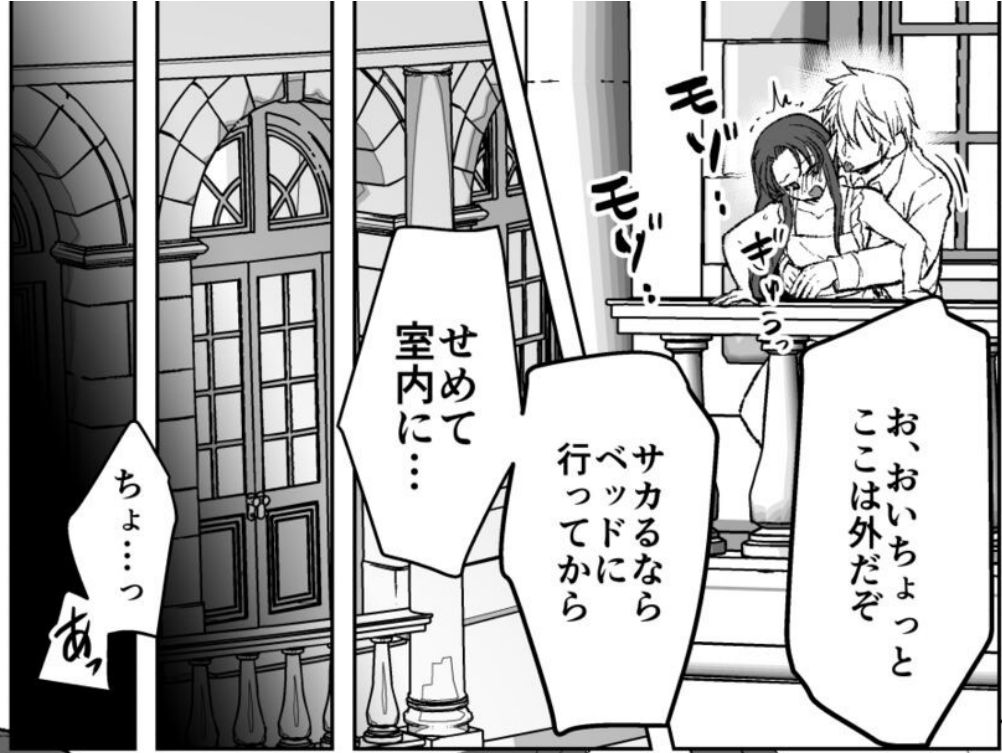


お前には
ずつと元気で居て
もらいたいからな♡

私とシルヴァの
安全のために



ダークナイト！
そんなにも
俺の事を想って
くれるなんて…！



ちよ…っ
あ

せめて
室内に…

サカるなら
ベッドに
行ってから



モイ
モイ

お、おいちよっ
ここは外だぞ



んっ

嬉しいぞ！
よけい熱く
なってきた

わろっ…



ハッ
ハッ

ほっ

ハッ
ハッ

んっ
んっ

前言撤回…っ

か

んぶお

ハッ
ハッ



ク
ク

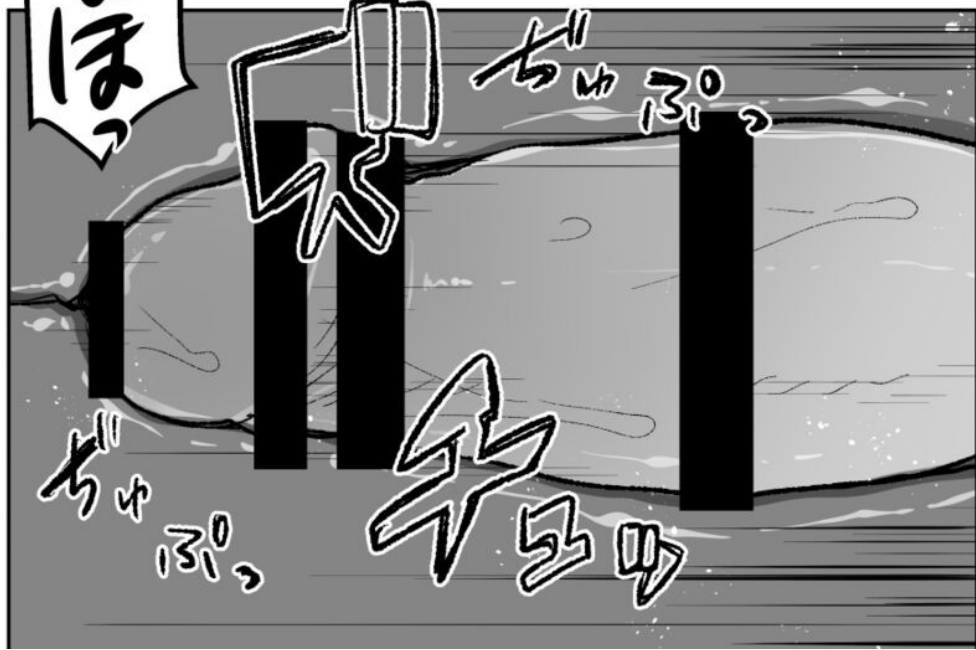
んっ
んっ
んっ

やはり今回も
冷静さを失っている



んっ
んっ

ハッ
ハッ





可愛いぞ
ダークナイト!
好きだ!

愛持たが
おん...ん...ん

大好きだぞ!

あ

しゅ
ん

しゅ
ん

しゅ
ん

ん
ん

お
ん

ん

は
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

甘い言葉
余計なことを
口走つてしまつう…っ

好き♡

わらむも
しゅき♡

シヤイニング♡
ホワイト♡







クレオ
ちゃん！

今日も
世話になるよ

いらっしやい
ませー

今日も来てくれ
たんですね

いつものね！
よろしくね！

はいいい
淫夢コースですね
奥へどうぞ



それではベッドに
寝転んで

魔法かけまーす

目を閉じて
リラククスー

おやすみ
なさい



クレオちゃんに見せてもらおう
夢の中では何でもやり放題！

ああ…っ
ダークナイトさん

やわらかくて
ふわふわのおっぱい

男とは思えない
むちむちのふともも

ゴ
ム
ン

ム
キ
ム

サラサラで
いい香りのずる髪…

バニースーツ
+
巨乳化

おほー！
最高！

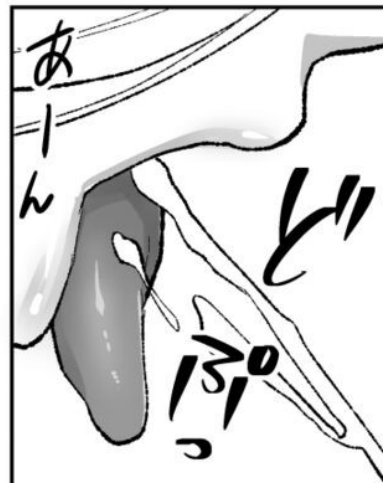
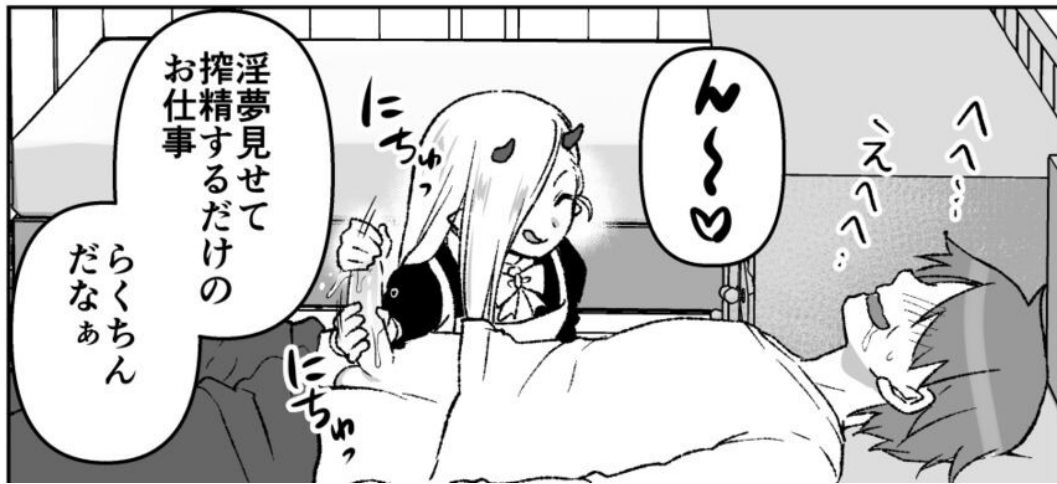
全部自由に
できる…！！
夢のようだ…！！
いや夢なんだけどネ…

サ
ラ
…

チ
ャ
ー
♡

モ
ト
モ
ト

は
ー
っ
は
ー
っ





シルヴァは
良いよなあ
きれいな
かーちゃん
で

俺のかーちゃん
はでかくて
とーちゃん
みたいだぞ

クッキーも
焼いて
くれるしにや



えへへ
自慢のママだよ

おお！子どもたちが
私を良い親だと
はなしている！嬉しい……！

りんごでも剥いて
差し入れてやるか

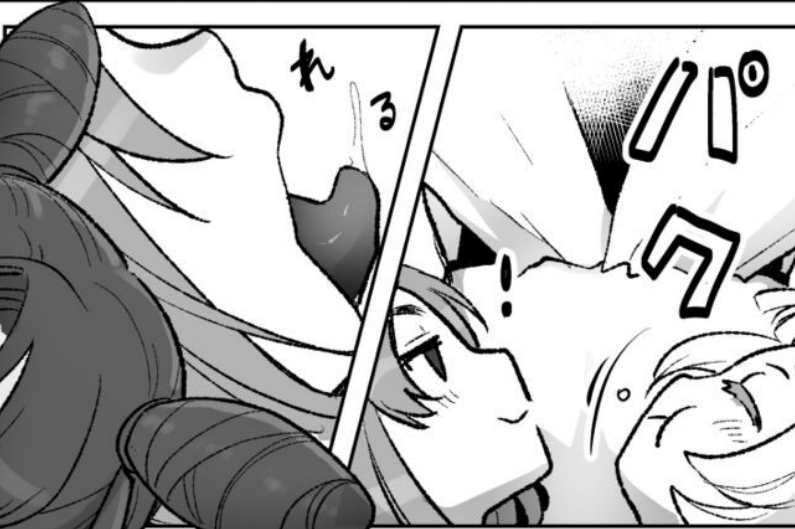
子どもたち
りんごを剥いたぞ
みんな食べてると良い

わーい



シルヴァの
かーちゃんのお腹
すべすべぷにぷにで
気持ちいいー

おは



あ…
僕のママなのに…

ずるいやあ
ニヤもふにふにするにや

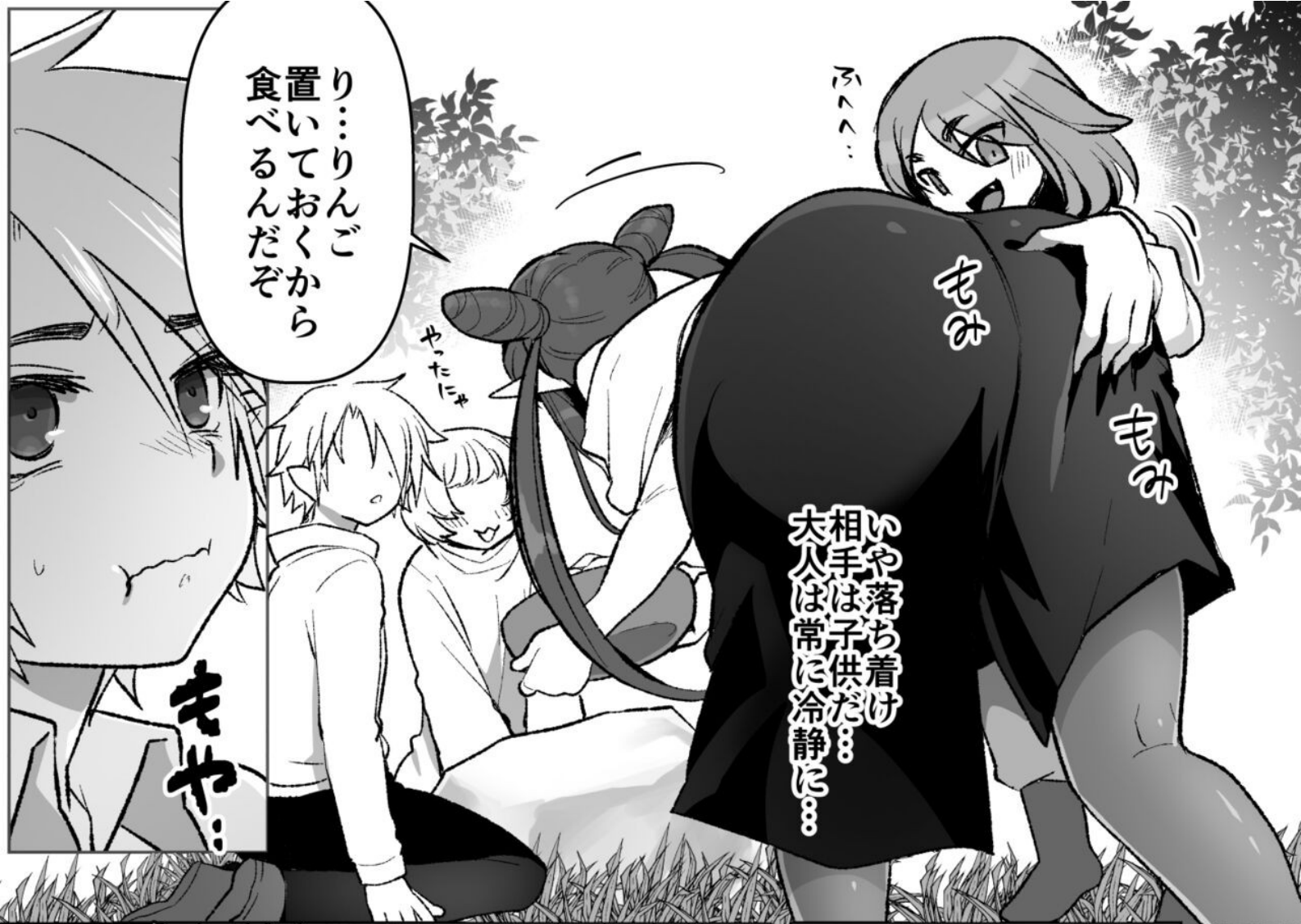
またこの
パウとかいうガキ…

アオアオ

アオ

ひゃっ

ア
ウ
ン





そ...そう
だったのか...

だめだよつ
ままうえのお尻を
触つて良いのは
父上と僕だけ
なんだからつ



お友達に
こんなモヤモヤ
するなんて初めて...
おちんちんが
すごく痛い...

聞き分けのいい子だと
思っていたが

意外と
嫉妬深いのかも
しれんな...



よしよし
楽にしてやろう

父上と
シルヴァ専用の

この尻でな

だがまあ

そんなところも
また愛しい♡

プリン♡

ままうええ
すき♡すき♡

こ…こら♡
声が大いぞ

他の子たちに
聞こえない
ように…んっ♡

ままうえ…♡

ままうえ…♡



しゃー
射精すれば
頭がスツキリ
するはずだ

ん
は

はあっ♡

スツキリしたら
またみんなと仲良く
遊べる…だろ？

はっ♡

はあっ

はー♡

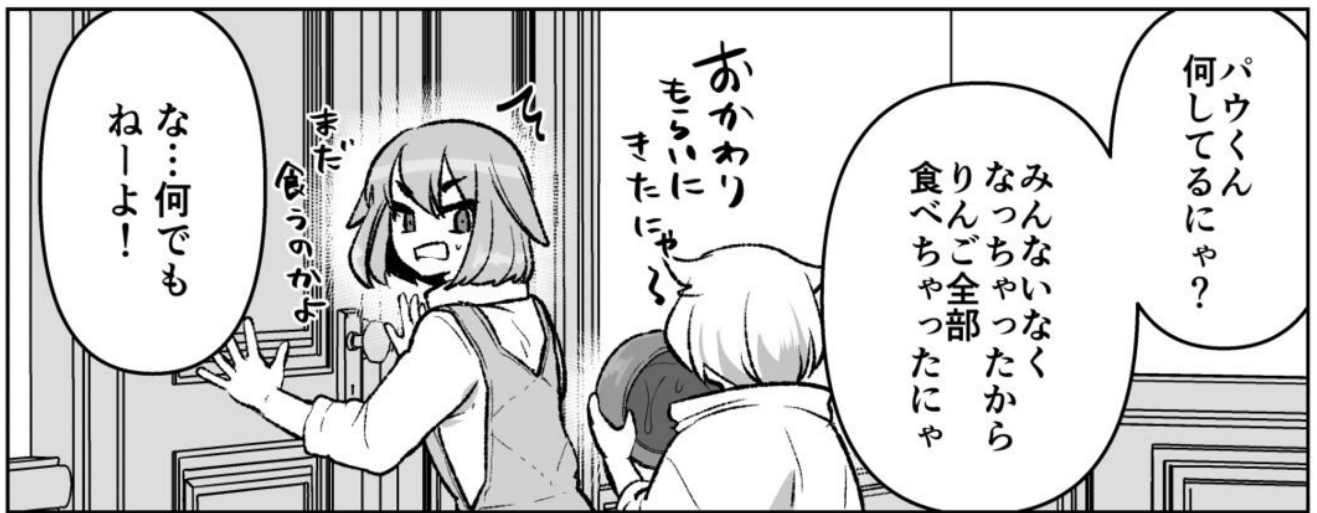
どろどろ

はー♡

うん…♡

な…っ





父上とままうえは
僕が生まれる前は
何してたの？

何...?
えーと...

ここに来た頃は...

シャイングホワイトに
捕まってエナジー中毒に
されてから...

ふーっ

ふーっ

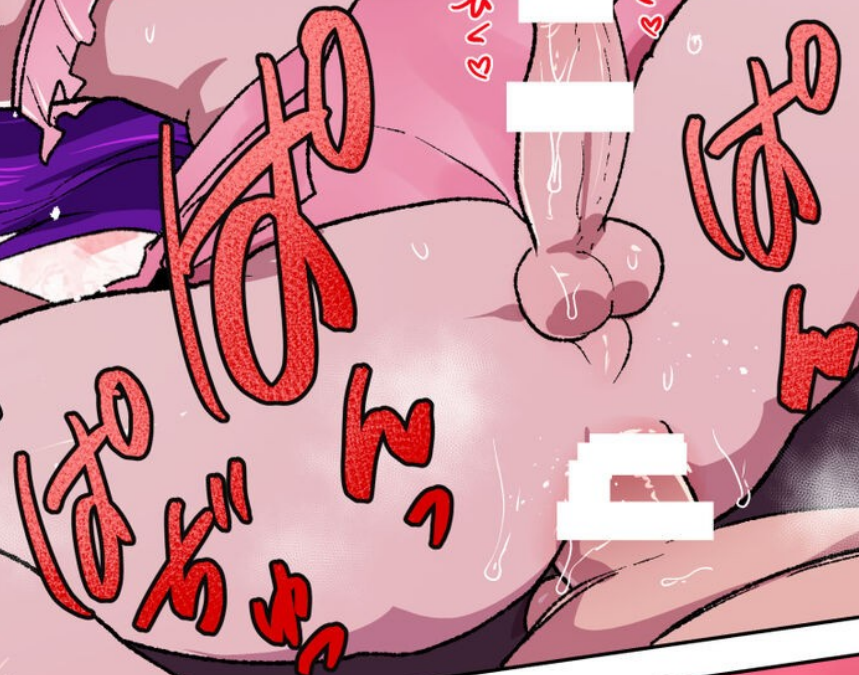
ビッ
ブッ

くっ殺



裸の付き合いをして
ダイクナイトと
仲良くなるろう！

安全確認



うお！
本当に大人しく
やられてる

町の人と
セックスさせられたり…

@1no_ji



採寸ですわ♡



ラウラに服を
作ってもらったり…

落ちこぼれ淫魔に
餌をやったり：

グークナイトさんの
精液美味しい♡

セックス中にいきなり
プロポーズされたり：

愛しているぞ
グークナイト！
結婚しよう！

@1no_ji

あま♡

はっ

はっ

んあ

はっ

はっ

お♡

んん

はっ♡

はっ♡

はっ♡

グッ

グッ

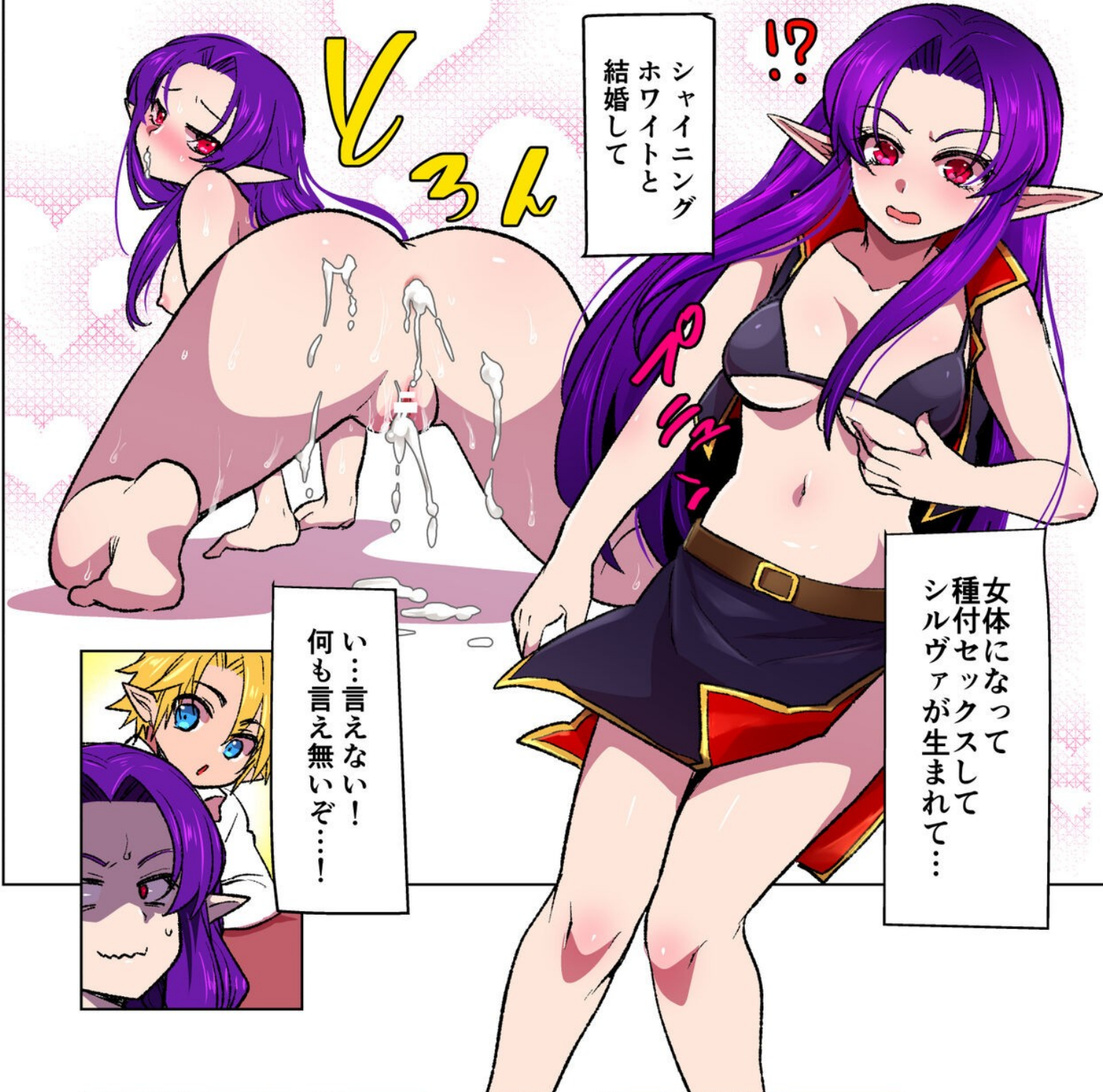
グッ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



シャイニング
ホワイトと
結婚して

!!?

い...言えない!
何も言え無いぞ...!

女体になって
種付セックスして
シルヴァが生まれて...



僕も父上と
ままうえみたい
人を助けたり

色んな人と
仲良く
なったり
したいな!

いい心がけだ!
お前なら出来る!

無難に流したな
ナイスだ
シャイニング ホワイト



そうだな...
町の人との絆を育んだり
行き倒れそうだった
クレオを助けたりとか
色々あったな!

わあ!
そうなんだ!

私は今…

女装して
花畑にいる…



ラウラに
あつらえてもらった
服で女装していたら
シャイニングホワイトが
部屋に入ってきて

かわいいぞ
ダークナイト!

そうだ
その格好にぴったりな
素敵な場所があるんだ

一緒に行こう!

えいや流石に
この格好で外に
出るのは…

大丈夫だ!
人里離れたところなんだが
抱いて飛んで行けばすぐだから





確かに…
美しい場所だが…

花畑に…



あれよあれよと
連れ出され



おお…これは…
花で作ったのか？

花冠だ

結構簡単に
作れるぞ

ほー



そうだろう！



魔族領にいるときは
花なんて気にしなかったが…
こうしてゆっくり見ると
良いものだな…美しい

うむ

美しい花に囲まれている
ダークナイトも
きれいでかわいいぞ

か…
かわ…っ

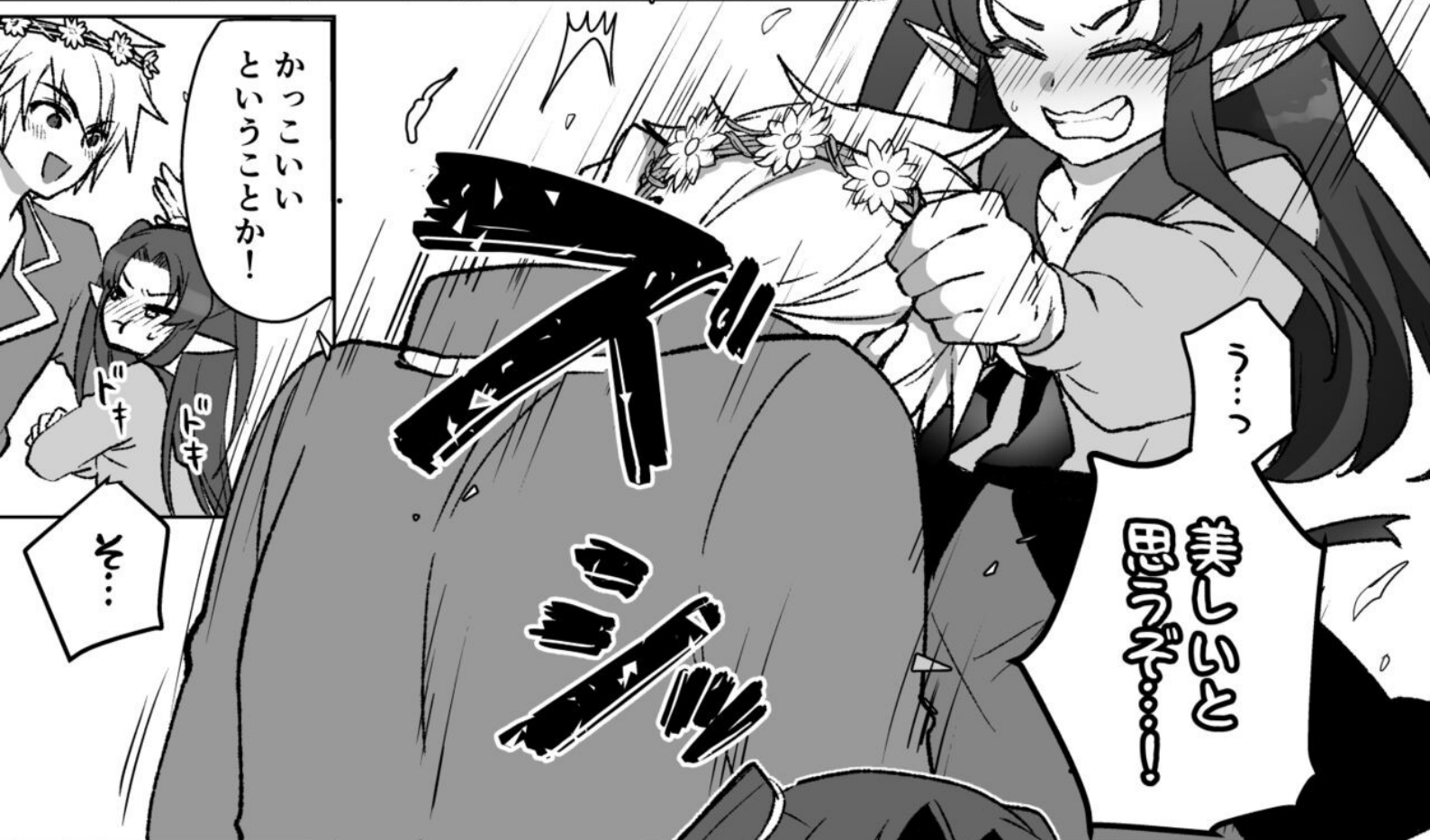
またお前
そういう歯が
浮くような…

それを言うのなら
シヤイニング
ホワイトだったかな...

毎回言われっぱなしでは
シヤクだ...
やり返してやらねば...

ん?
俺か?

その...う...



かっこいい
ということか!

美しい
と思うぞ...

ん...



貴様は
かっこいいぞ...

ダークナイトはデレた!

さうだ...

どやっ



開放的な気持ちに
なるんじゃないか……

ま……また外で
セックス
しようとして
しているな……っ

んっ

はっ

はっ



あっ

今日はこんな
ヒラヒラスカートで
外出してしまっ

この格好で更に
野外セックスまで
してしまうなんて
そんなの……

もう完全に
マス……いや

こらっ
ちよっ

はっ

メス
カレン

どうしろじゃない

痴女だ
こんなの変態だ...

アハハハ

ドキ

んあ

ドキ

だ...だが
ちよつとだけ
期待していた

ビク

ビク

ビク

だつて

あ...

はー♡

はー♡

あ...



美しい場所で
愛する人と
セックスするのは
最高だな！

こんなに
美しい場所で

女装してセックスなると
気持ちいいに決まるとはなる

トクニ





く……

今後この花を見ると
今日のことを思い出して
スケベな気分になって
しまいそうだ……

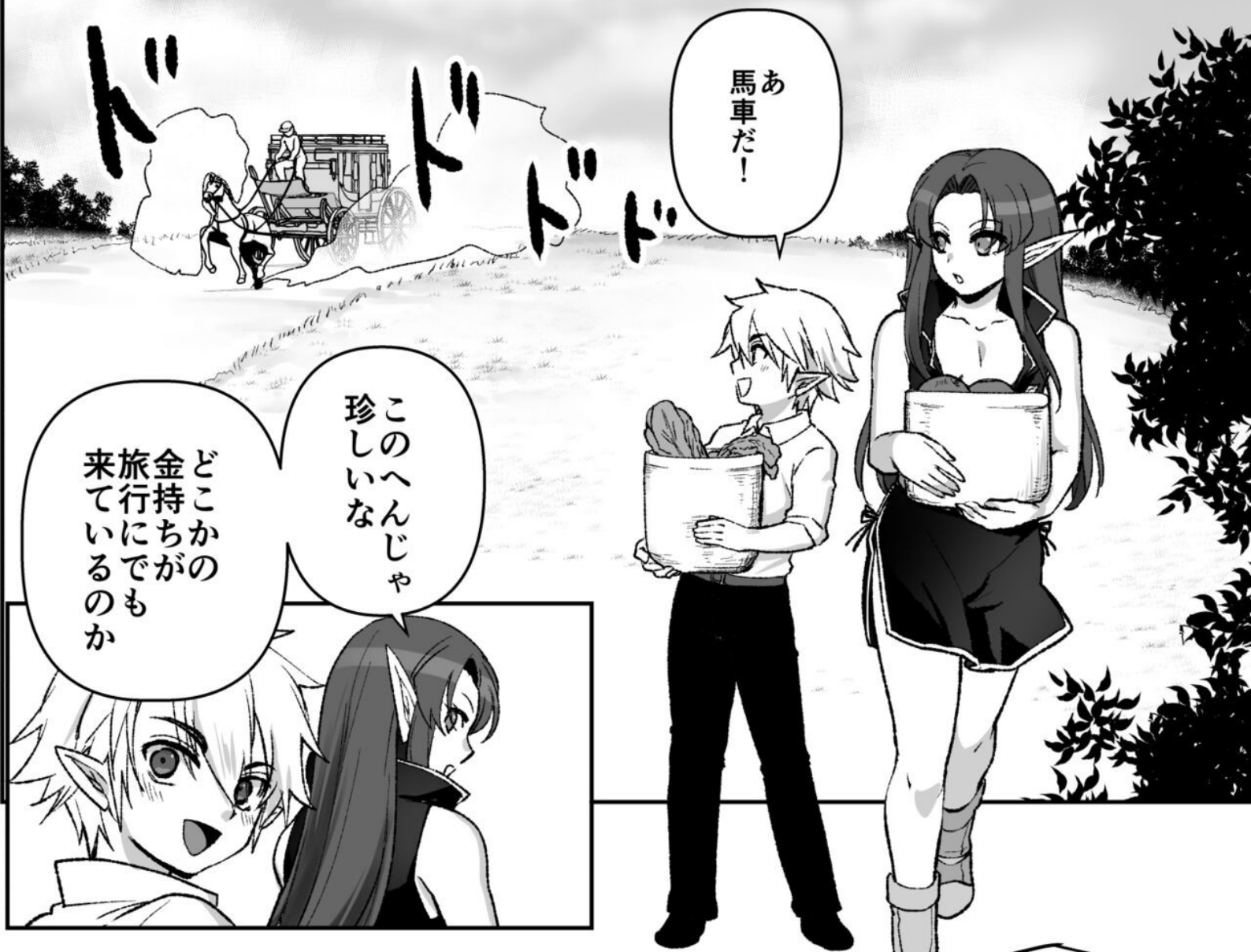
そうか！
二人の思い出の花に
なったわけだな！
少し摘んで帰ろう！

何でそう
なるんだ
☆



何だかんだ
しばらく大事に
飾っていた

終



あ
馬車だ！

このへんじや
珍しいな

どこかの
金持ちが
旅行にで
ているの
か



サラサラの
長い髪！

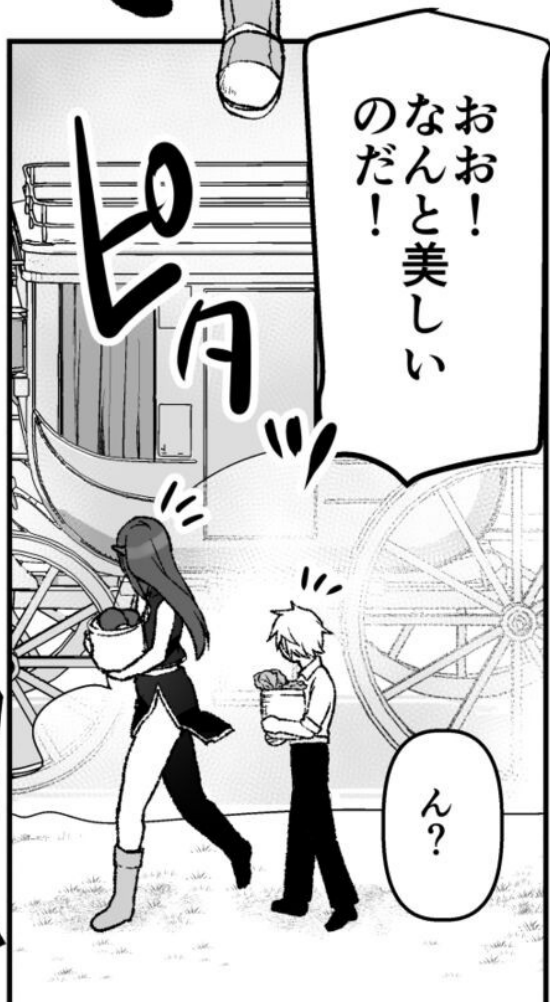
謎のお金持ち
モーブ・オージ

フ
ッ

は？

何だ？

この知性を
感じられる
長耳！



おお！
なんと美しい
のだ！

ヒ
ッ

ん？



そして極めつけは
すべすべのデコ!

是非とも毎日
舐めたいぞよ!

キラ
見るからにアホそうだな
金持ちウソジイだな



こんな辺境に
来たかいたが あったぞよ

屋敷に連れて
帰るぞよ♪

ホク
ホク

はっ

な：なんだお前たち
私は勇者
シャイニング
ホワイトの嫁だぞ

わかって
るのか

あん?

そんなわけないじゃろ
確かにお前は美しいが
男じゃろう



勇者が男を嫁に
娶るわけがないぞよ

絶対に!

くうう!
常識的に考えると
確かにその通りで
何も言い返せん!

ホク
ホク

いいから
大人しくしろ！

子供が
どうなっても
良いのか

ちよ…おい
子供に
触るんじゃない
今馬車に
乗るから…

ままうえ…
ど…
どうしよう…

シルヴァは
攻撃魔法が使えるが…
人間に撃つてしまうと
命を奪いかねん

地位を持つてる人間を
殺すと面倒な事
なりそうだし…

1番の
解決策は

シャイニング
ホワイトに
助けてもら
う事だ…！！

シルヴァ
私に構わず
帰れ

そして父上に
連絡するんだ

う、うん！
まっけて！

助けが
来るまでの間

私はイヤらしい事を
されたい様に
時間を稼ぐ…！！



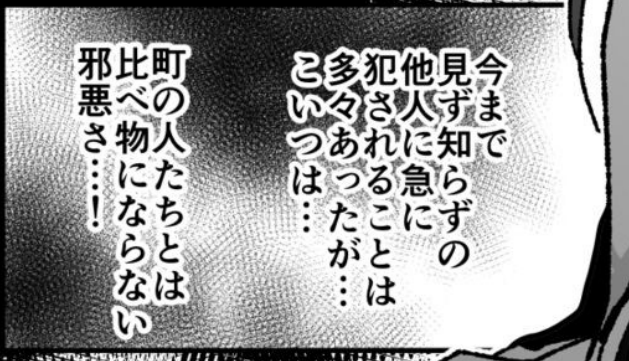
ぶひひひ
近くで見ると
また美しい♡

ひひひ
息がいい
わわ

はあ はあ



気持ち悪いっ
不快感で失神しそうだっ



今まで
見知らずの
他人に急に
犯されること
多々あったが
こいつは...

町の人たちとは
比べ物にならない
邪悪さ...!



ひひひ
男を誘うなら
匂いがするぞ

どれ...
味見を...

普段夫や息子の
美しい顔を
目にしているから

尚更
落差で吐き気が
うぶ...

んんん
美味ぞよ♡

れ
る

ぬ

ん

しゅる

ぬじゅる

べと

んん

んんんんん



どろり

失神

セク

ひい
無理
いい
いい
いい
いい
っ

む…勝手に
落ちおったぞよ

まあ良い
触りやすく
なったぞよ

おほ♥
乳首もプリプリで
極上ぞよ♥

男とは
思えん肌触りぞよ
これは上質なメス…!

勇者の嫁だなんて
ホラ吹きよって

こんないやらしい身体で
ドスケベな服で
スケベな下着を着けて

フワッ

フワッ

フワッ

フワッ

~もしもそのまま捕まっていたら...というおまけ~



まっま

ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ

あ
あ

ちゅ
ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ

ちゅ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

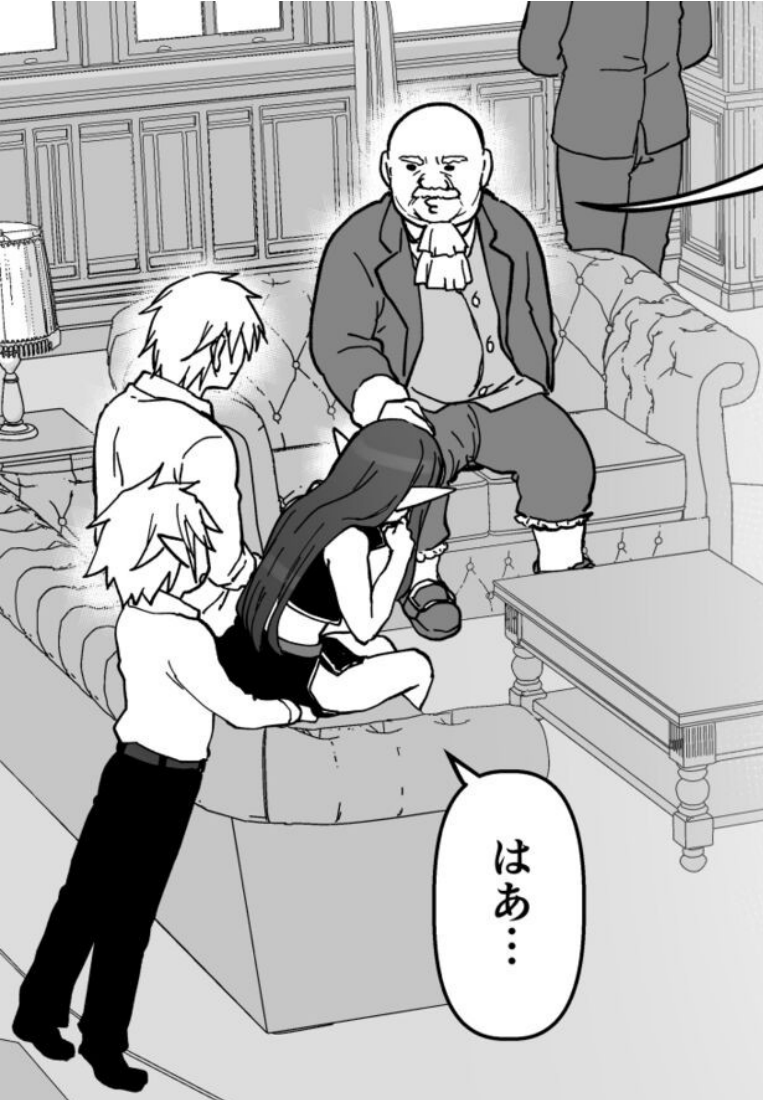
あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ





その長耳が勇者の嫁って
話は逃げるための
口実だったんじゃない
無いかぞよ？
確か馬車に乗る前に
子供を勇者の元に
行かせていたぞよ
口裏を合わせる事は
可能ぞよ…怪しいぞよ…
諦めきれんぞよ
あのデコをもう
一度味わいたいぞよ

はあ…

と文句を付けてきた

その長耳
ダークナイトが
本当に勇者の嫁なのか
信じられないぞよ

デコ舐め事件の数日後
モーブ・オージイが



納得させられないかな

それはつまり…？

しばらくこの辺りに
滞在するのだろうか
その間しつこく
付き纏われるのは
簡便だ

人間社会の事は
私はワカラン

何か策はないのか
シャイニングホワイト



彼は王都から
来たらしい
そこそこの権力を
持っている
欲しい物を簡単に
諦められないのも
仕方ない

コソコソ

つまり

俺とダークナイトが
ラブラブ夫婦
だということ
アピールすれば良いんだ

なるほど

というわけで
セックスを見せよう

なんでそう
なるんだ!

愛のパワーですべてを
納得させてみせる!

シルヴァは部屋に
戻っていなさい

はい

え…!?
夫婦の営みを
見て欲しい…
だとぞよ!?

ま…まあ
そんなに言うなら
見てやらん
こともないぞよ…

早速オージイに
取引を提案した
2人のセックスを見て
夫婦だと納得したら
引き下がってもらう

ぐぬぬ…
夫婦の営みを
披露されたら
認めざるを
得ないぞよ…

たまには
こういうのも良いだろう
刺激になる

いや…半端な
まぐわいだったら
ついでに困らせてやるぞよ…

正気か？
ヤツにセックスを
見せるなんて…

平穩のために
頑張ろう！

刺激など要らん
平穩が一番だ…

むう…

お身体は
乗り気みたいだな♥

こ…これは…っ
仕方ないだろ…っ

あっ♥

乳首コスコス
気持ちいい…っ

お前
に開
発さ
れん
だ
ん
が
っ
つ
ら
ん
♥

い
乱
い
か
な
…
は
ひ
ん
っ
♥

普段からまぐわって
いるのは本当の
様だぞよ…

なん
と
い
う
乳
首
の
感
度
…
!!
勇
者
の
方
も
長
耳
の
身
体
を
知
り
尽
く
し
て
い
る
様
な
手
付
き
ぞ
よ



あれを尻の穴で
受け止めると
いうのかぞよ...!?

オージイ氏がいるのは
あっち側だったな

そ...そうだ...

このショーは
ヤツに
見せつける
のが目的...



いくぞー

ここは多少
大げさに演技し...



ふう♡
準備完了だ



へエツ!?

はっ

あ♡

は…挿入ったぞよー!

いきなり激し
いかな
え…演技…っ♡
演技を…オ…ツ

オオ♡

えっ

はっ

ホ

ゴ
ゴ
ゴ

コ

す
ちゅ

す
ちゅ

はっ

はっ

はっ

ん♡

ん♡

はっ

む…無理♡

ちんぽに意識
持っていかれる♡

はっ

オ♡

はっ



ちんぽ♥
ちんぽ気持ちいい♥

おんほい
おんほい

見られてるのに...っ
いや...見られて
いるから余計...っ♥

勇者のお嫁さんたるもの
大きな器と
強靱な肉体と
その他諸々が必要!



そのすべてを
持つていて
更に可愛い
ダークナイトは
完璧なんだ!

あゝ
あゝ

く…っ
見るなっ
見…んっ
いや…

ばん

見られながら
本気セックス♡気持ち良すぎる♡
は…ハマってしまいそう…♡

ばん

俺の完璧なお嫁さんを
たっぷり見てくれ!

い…いや! 駄目だ!
こんなこと今回だけだ!
これっきりにしなれば…っ

ばん

みみみ…見ろっ
しっかりその目に
焼き付けていけ

わ…私達夫婦の
完璧なセックスを

はっ

は

ちゅっ

ガ

はっ

はっ

すちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

ちゅっ

すちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

ちゅっ

み…見せ
つけるためだ
もっとガンガン
突いてくれ♡

キス♡
しながら…♡

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



うむ...
悔しいが
これは



常人には
真似できない



文句無しの
勇者の嫁の
振る舞いぞよ

ガク

ガク

びびり

完敗
ぞよ!!!

どうだったかな!
納得して
貰えただろうか!



ここまでやって
まだ文句言え
ようだったら
流石に締める

首は無さそう
だから金玉を

ははは

わっ

普通の娘相手なら
死んでいる勢い
だったがあ
あの長耳は
ピンピンしているぞよ…

勇者の嫁は
タフぞよ

ヒッ
ぞよ

もう文句を
つけるつもりは
無いぞよ

お…王都に戻ったら
勇者の嫁は美しく
そして**強い男**だったと
皆に伝えるぞよ…

そして最後まで嫁の服を
脱がさなかった勇者…
分かつとるぞよ…
信頼出来る男ぞよ…!

納得
してもらえて
良かった!

後日
勇者の変な噂が
王都に広まった
とか何とか

なんかそれはそれで
誤解を生みそうだが…

終



『ままうえを助けられなかった…』とへこんでるシルくん

あの時の状況では手出ししないのが正解だったんだ

捕まってしまったのを気にしているなら今後訓練で捕まらないうようになれば良いだろう

うん…

だからえーと…気にするな!

うん…

うん…



……

じょん

シルヴァはかなり凹んでいるようだ



設置してもらい

弱いモンスターを探してもらって

私が襲われてピンチを装う

それをシルヴァが助ける!

自信復活!



そうだし良いことを思いつたぞ

ブーン



うむ…なんとか元気づけてやりたいが…

うむ…なんとか元気づけてやりたいが…

どうだ！
名案だろう！

今のシルヴァの魔法の実力ならその辺の魔物なんぞ余裕で退けられるはずだ

いい考えだ！

おっ

魔物の選別は任せるこのあたりの魔物は私よりお前の方が詳しいだろう

痛い事してこないヤツで頼む

ああ！
任せてくれ！

翌日

木の実を採りに行くという名目でシルヴァを山に連れ出した

ままうえ！
魔物が出たら僕が守ってあげるからね

ああ
期待している…

ちゅぽん

ままうえ！

たたっ

ザッ

ザッ

落とし穴スライム
魔法で地面と一体化して
獲物を待ち構える
体液を搾り取るために
エロいことをしてくるぞ



あつ
シヤイニング
ホワイトト!

要望通り痛いことを
してこない魔物だ!
むしろ気持ちいいことを
してくるから安全だ!

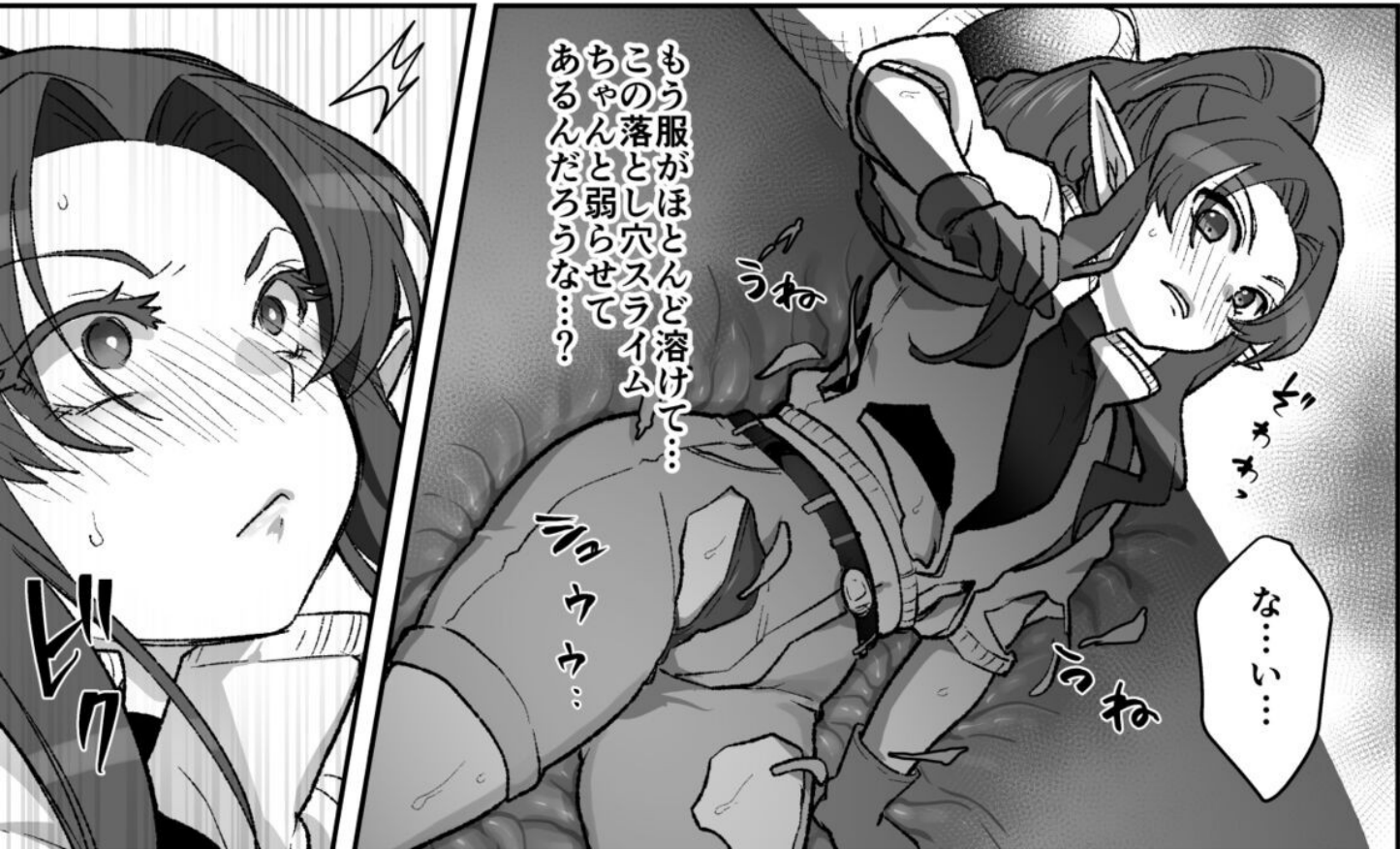
これは
選択ミスだろっ
落とし穴
スライムなんて...

万が二シルヴァも
引つかかたら
どうするんだ...っ



ままうえ
大丈夫!?

あ...ああ
今のところ
怪我は...



もう服がほとんど溶けて...
この落とし穴スライム
ちやんと弱らせて
あるんだろうな...?

ない...

クワッ



吸い付いて...♡

はひい♡

弱っているから
そ...そうか

性急に体液を
求めてるのか



あ...あ...♡

確かに痛い事は
してこないが...

息子を元気づける
ためとはいえ
魔物に犯される姿を
見せるわけには...



いや落ちて着け
見られていけない
地面の下は
見えないからな



まもうえ：
顔が真っ赤だ
く…苦しいの？

怪我してる？

い…いや

ただの落とし穴
スライムだ
怪我はしない

そ…そっか
良かった



このまま
平静を装…

んほお♡



お♡ほ♡
ほお♡

く…っ
乳首責めながら
尻穴すぼすぼ
するなあ♡

顔面崩壊すりゅ♡

命の危険は無いが
親としての尊厳があ…っ



シルヴァ
早く...っ

早く
行ってくれ...!
もう...っ



このまま
間近で顔を
見られてる
状況はまずい

お前は私が渡した
魔法書をマスター
しているんだ
必ず出来る

シルヴァ
て...敵の姿を...
周りをよく観察して
頭を使うんだ

気を逸らさ
なければ



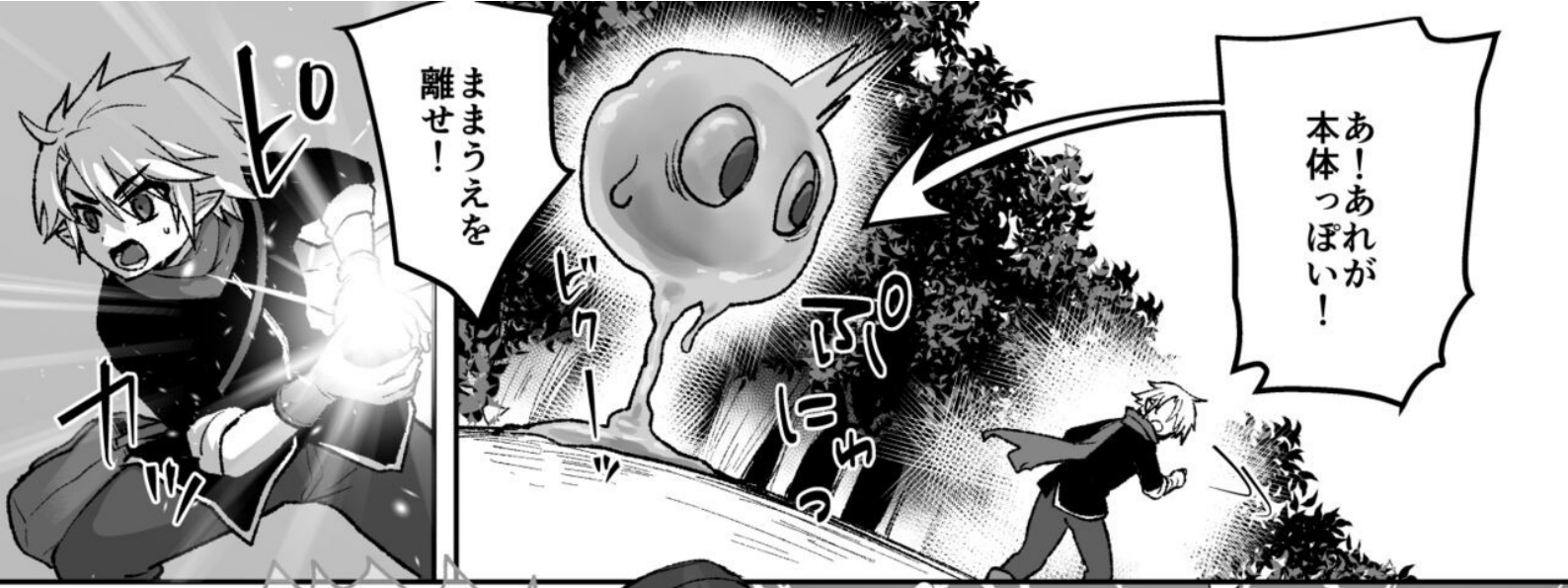
う...うん!

ままうえ
待っててね!
今助けるからね

イク...っ♡
イク...っ♡
イク...っ♡

んほ♡

えと...えと...
周りを観察...





よくやったぞ
シルヴァア!
偉いぞ!
自慢の息子だ!

良かった..
ままうええを
助けられて..

あ..あ..
すごく頼もし
かったぞ!

身体流すから
水魔法貰えるか..

う..うんでも
ままうえ..
服が溶け
ちゃってる..

ああ服は
大丈夫だ



シルヴァは
自信を取り戻した!

さあ木の実を
採って帰ろう
この先が穴場なんだ

うん!
いっぱい採って
かえろ!

良かった良かった

こんな事も
あろうかと着替えを
持ってきていた
パンツもな

わあ!さすが
ままうええ!

シャイニングホワイトが
着替えを持っていけと
言っていたのはこのためか

終

表紙の元絵

